

＜東海学園大学公開講座＞ 「江戸歌舞伎」(2017春)



歌舞伎はわかりにくい、難しいと、しばしば耳にしますが、江戸時代の歌舞伎は、当時、庶民の一番の娯楽であり、作品の筋立ても廻り舞台やセリ、花道を使った演出も楽しいものでした。その楽しさを味わい、同時に歌舞伎の本質について、歌舞伎の歴史的変遷を踏まえながら考えます。今回は、歌舞伎の中でも「歌」と「舞」と「技」がもっとも融合した華やかな所作事を取り上げて、DVDや画像を見ながらその魅力を探ってみたいと思います。猶、歌舞伎の裏方の仕事の話聞く機会も計画しています。

講 師：安田文吉（東海学園大学 人文学部特任教授）
安田徳子（岐阜聖徳学園大学 名誉教授）
早川由美（愛知淑徳大学 非常勤講師）

日 程：全12回（各回水曜日・18時半～20時）

今回のテーマ 「歌舞伎作品研究-所作事の魅力」

| | | | |
|---------|-----------------------|---------|--------------|
| ① 4月12日 | 能から踊りへ-石橋物の成立『相生獅子』 | ⑦ 5月31日 | 歌舞伎のはじまり |
| ② 4月19日 | 石橋物の展開 - 『枕獅子』 『執着獅子』 | ⑧ 6月7日 | 歌舞伎の舞台と道具方の話 |
| ③ 4月26日 | 松羽目の石橋物『連獅子』 | ⑨ 6月14日 | 『京鹿子娘道成寺』 1 |
| ④ 5月10日 | 明治の石橋物『鏡獅子』 | ⑩ 6月21日 | 『京鹿子娘道成寺』 2 |
| ⑤ 5月17日 | 変化舞踊の獅子物『越後獅子』 | ⑪ 6月28日 | 『京鹿子娘道成寺』 3 |
| ⑥ 5月24日 | 江戸の獅子物『勢獅子』 | ⑫ 7月5日 | 変化舞踊『藤娘』 |

※各回の内容は変更になることがありますので予めご承知おきください

場 所：東海学園大学 栄サテライトキャンパス(中日ビル9階) 901教室

定 員：36名 ※定員になり次第、受付終了

受 講 料：12,000円 ※初回受付時に現金でお支払いください

申込方法：以下の必要事項を明記の上、メールまたはFAXでお申し込みください

①氏名（ふりがな） ②〒・住所 ③連絡先

〈メール〉ext@tokaigakuen-u.ac.jp 〈FAX〉052-801-1292

申込締切：平成29年4月5日(水)まで